



この8年間で **100億円増**
市税収・ふるさと納税 **20億円増**

好循環を次代につなぐ集大成予算

令和7年度当初予算
ヘッドライン

危機管理の
徹底強化

住宅等防犯対策事業

子ども
まんなかの
施策展開

小中学校体育館空調設備整備

市民と
交流人口・
関係人口の
相互発展

オーバーツーリズム対策

新しい公共を
テーマとした
仕組みづくり

路線バス運行の維持

歳出入
一体改革の
推進

企業・商業施設等誘致推進



2025
(令和7年)

5

No.1044

議会だより 合併号

議会だよりは
33ページ以降に
掲載しています。

太宰府市長
楠田大蔵

就任前から市税収とふるさと納税が合わせて20億円以上増加し、100億円以上規模拡大した令和7年度予算が無事成立しました。

闇バイト対策の防犯グッズや猛暑対策のクーラー設置などの助成予算も本号にて詳しく特集しておりますのでぜひご活用ください。

年度始めを機に、キャンプ場無許可開発や防犯、交通事故対策など懸案の解決に向けて筑紫野警察署長とトップ会談を行いました。

消防本部の管理者も私自身兼任していますので、防衛大臣政務官の経験も活かしながらゆる側面から市民の安心安全の為注力します。

先日月見山公園にブランコと滑り台を設置しました。子どもたち一人ひとりの声に応える「信頼関係の好循環」を実践したものです。

こうした環境下で次代を担う子どもたちがいきいきのびのびと成長し、世界に羽ばたく人材として活躍してくれることを願います。

楠の記

